



いずみさの

No.181  
2022.8.1

# 市議会だより



## New Topics

### 一般会計補正予算を可決

国保世帯生活支援給付金事業  
小学校就学奨励事業  
中学校就学奨励事業 など

目 次	
◆議会活動報告	2
◆6月定例会の結果報告	2~4
◆一般質問	5~9
◆ご案内	10

本会議・委員会をインターネットで配信しています。

[泉佐野市議会](#)

[検索](#)

## 議員研修会

6月10日

「泉佐野市の歴史文化遺産と観光振興まちづくり」をテーマとして、議員研修会を開催しました。



本市には、「二枚の絵図が伝えるまち—中世日根荘の風景—」をはじめとする3つの日本遺産のストーリーが認定されています。さらに、重要文化財である奥家住宅、茅渟宮跡、旧向井家住宅、樫井古戦場跡など、数多くの歴史文化遺産もあります。

本年4月に「歴史文化遺産都市」を宣言したことから、改めて本市の歴史や文化財の現状、観光につなげる今後のまちづくりについて、中岡日本遺産推進担当理事より説明を受けました。

## 6月定例会議を開催

議案  
第40号

地方独立行政法人泉佐野市行政事務サービスセンターの令和4年度年度目標の策定について

可決  
賛成多数

本年3月議会で定款が可決された泉佐野市行政事務サービスセンターの令和4年度の年度目標策定についての議案です。10月からの運営に向けて、「お悔やみコーナー」など総合窓口の設置などによる市民サービスの向上を目指し、年度目標を策定するものです。

議案  
第48号

令和4年度泉佐野市一般会計補正予算(第4号)

可決  
賛成多数

今回の補正予算額は歳入歳出それぞれ6億7,583万円を追加するものです。

## 総務産業委員会関係

- ・災害見舞金事業（お寄せいただいた人道支援金のウクライナへの寄附金）583万1千円
- ・まちづくり推進事業（駅前や公共施設等にある公共サインの改修設置）2,500万円
- ・成長戦略事業（ヤッホーブルーイング大阪ブルワリー（仮称）創造プロジェクト 地場産品創出支援事業補助金）1億6,481万9千円 など。



## 厚生文教委員会関係

- ・国保世帯生活支援給付金事業（物価高騰・コロナ対策で被保険者1人当たり4,000円給付）9,000万円
- ・小学校就学奨励事業（物価高騰・コロナ対策で就学援助／府内最高）7,818万1千円
- ・中学校就学奨励事業（物価高騰・コロナ対策で就学援助／府内最高）4,474万8千円
- ・生活困窮者自立支援金支給事業（国のコロナ対策延長）3,614万3千円
- ・民間保育所対策事業（保育士等の処遇改善／月額9,000円の賃上げ）3,784万6千円
- ・放課後児童対策事業（支援員等の処遇改善／月額9,000円の賃上げ）245万6千円
- ・史跡等保存事業（創生神楽・北前船周知の大型帆船渡航イベント）252万2千円
- ・史跡日根荘遺跡整備事業（日根神社・毘沙門堂・円満寺の補修等）1,309万4千円です。



## 議決結果一覧表 全会一致で可決された案件

議案番号	案 件
議案第41号	泉佐野市基金条例の一部を改正する条例制定について 泉佐野市企業版ふるさと納税基金を設置する条例です。
議案第43号	工事請負契約締結について 長南中学校のプール建替事業の工事請負契約についての議案です。
議案第44号	泉佐野市市税条例等の一部を改正する条例制定について
議案第45号	泉佐野市営住宅条例の一部を改正する条例制定について 特定賃貸契約の法律改正に伴い泉佐野市営住宅条例の一部を改正する議案です。
議案第46号	損害賠償の額を定めること及び和解について 公用車の事故で、南泉ヶ丘町会館の一部を破損したことに伴う損害賠償額および和解する議案です。
議案第47号	泉佐野市奨学金基金条例の一部を改正する条例制定について 令和3年度に実施した給付型奨学金の給付額の1,000万円を差し引き、基金総額を4億2,296万3千894円に改める条例改正議案です。
議案第49号	人権擁護委員候補者推薦についての意見を求めることについて 人権擁護委員候補者に芝野 公子さんを推薦することに同意するものです。
議案第50号	監査委員選任についての同意を求めることについて 監査委員に矢野 哲夫さんを選任することに同意するものです。
議案第51号	公平委員会委員選任についての同意を求めることについて 公平委員会委員に北谷 育代さんを選任することに同意するものです。

議案第52号	固定資産評価審査委員会委員選任についての同意を求めることについて 固定資産評価審査委員会委員に赤坂 宏さんを選任することに同意するものです。
議案第53号	令和4年度泉佐野市一般会計補正予算(第5号)
議員発議第14号	船舶免許の厳格化と海上交通の安全確保を求める意見書
議員発議第15号	地方公共団体情報システムの標準化に向けての意見書
議員発議第16号	環境教育の推進及びカーボンニュートラル達成に向けた学校施設のZEB化のさらなる推進を求める意見書

## 表決が分かれた案件

議案番号	案 件	結果
議案第42号	工事請負契約締結について 南部市民交流センター福祉分館建設にかかる工事請負契約についての議案です。	可決
請願第1号	社会情勢に合わせ、子どもの環境における過度な感染対策の見直しの検討を求める請願 マスクの着用に関連して子どもの健やかな成長・教育や保育の質を必要以上に落とさないことを第一に考える学校・園の運営を求める請願です。	可決
議員発議第11号	新型コロナウイルス・オミクロン株の感染症法上の位置付けにおいて「五類感染症」への引下げを含めた柔軟な対応を求める意見書	否決
議員発議第12号	高度補助生殖医療に対する支援の継続を求める意見書	可決
議員発議第13号	パチンコ、パチスロ等をギャンブルに位置づけ、ギャンブル依存症防止のための適切な対策を促進させることを求める意見書	可決

議案第40号は2ページ、議案第48号は2ページから3ページをご覧ください。

## 議案の賛否 表決が分かれた案件の賛否一覧です

議員名 議案名	新緑未来		正道の会	チーム泉佐野創生			大阪維新の会				再生市民の会	自民党		共産党	公明党			
	中藤大助	布田拓也	中村慎作	向江英雄	大和屋貴彦	野口新一	新田輝彦 議長	日根野谷和人	射手矢真之	峰浦修平	中庄谷栄孝	西野辰也 副議長	高橋圭子	高道一郎	岡田昌司	辻中隆	大庭聖一	松村正秀
議案第40号	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
議案第42号	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
議案第48号	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
請願第1号	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	△	○	△	△	△	△
議員発議第11号	○	○	×	○	○	○	—	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×
議員発議第12号	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	×	×	○	×	×	×	×
議員発議第13号	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	×	×	○	×	×	×	×

議長は賛否同数のときのみ表決し、議案の可否を決定します。 ○：賛成、×：反対、△：退席



# 一般質問

議員が市の一般事務の執行状況や将来に対する方針などについて質問します。泉佐野市議会では、議員一人あたりの質問時間は答弁を含めて30分で、会派を代表して行う代表質問は所属議員の人数分の時間を使うことができます。



▲議会中継のQRコード



各議員の一般質問の内容は、本会議での発言を要約しています。質問の全内容は、インターネットで泉佐野市議会ホームページの「議会中継」または、「会議録検索」(9月末日配信予定)をご覧ください。

公明党  
泉佐野市会議員団 代表  
岡田 昌司 議員



## 「地方創生臨時交付金」の活用について

**Q** 6月6日、公明党市会議員団より千代松市長へ、今回の地方創生臨時交付金を活用し、家計・企業を幅広く支援するよう、緊急の要望活動を行ったが、具体的な事業実施計画について、どのような見解を持っているか問う。

**A** ご要望のありました項目のうち、給食費については、現在無償となっています。さのぼ活用及び事業者支援は、キャッシュレス消費喚起対策事業として今後実施してまいります。水道減免については、8月から4か月間の基本料金の一律60%の減額を講じたいと考えています。交付金の要件に見合う事業のすべてを実施計画に載せて申請してまいります。

## マイナポイント事業について

**Q** マイナンバーカードの取得者に、最大2万円分のポイントを付与するマイナポイント事業が本年1月1日からスタートした。本市の

・「地方創生臨時交付金」の活用について  
・マイナポイント事業について  
・ヤングケアラー支援について  
・道路側溝の管理基準について

マイナンバーカードの申請受付状況、カードの安全性、活用性、カード普及への取り組みについて問う。

**A** 本市の5月31日時点の申請受付状況は、5万4千778件で54.96%となっています。

安全性については、顔写真入りのため対面での悪用は困難であり、オンラインでは暗証番号が必要で、不正に情報の読み出しを試みた場合はICチップが壊れる仕組みになっております。24時間365日体制で一時的利用停止を受付ているため、紛失による悪用はほぼ考えられないという見解が出されています。

マイナンバーカードの活用性は様々で、マイナンバーの証明、本人確認の証明、健康保険証としての利用のほか、コンビニでの各種証明の取得、e-Tax等各种行政手続きのオンライン申請、スマートフォンアプリによる新型コロナワクチン接種証明書の取得、マイナポイントの付与などです。

普及への取り組みとして、写真撮影などマイナンバーカード申請支援や申請サポートカーによるご自宅等

での申請支援を行っております。後は商業施設等での申請サポートも委託し、さらなるカード取得促進に努めてまいります。

## 道路側溝の管理基準について

**Q** 道路脇の溝、いわゆる水路には、雨水路、農水路、生活排水路などがあるが、管理者は誰でどこに問い合わせをすれば良いのか、また清掃や安全対策はどのような取り決めがあるのか問う。

**A** 市内には多数の側溝や水路があり、管理者の判断が難しいと思われるので市ホームページの中の泉佐野市地図情報システムで水路管理図を閲覧いただくか、道路公園課までお問い合わせをお願いします。除草や清掃については、それぞれの管理者が実施しています。流量の確保、維持管理などの関係から蓋を設置していない水路には転落防止柵やポールを設置等の安全対策を実施しております。



大阪維新の会  
泉佐野市会議員団 代表  
日根野谷 和人 議員



・広域連携行政にCCSN  
・学校教育にCCSN  
・交通にCCSN  
・福祉にCCSN  
・環境にCCSN  
・観光にCCSN

### 中学校の部活動指導員について

**Q** 教師の長時間勤務の要因である中学校の部活動ですが、令和年度より外部から指導員を配置する事業の現状はいかがですか。

**A** 昨年度は5中学校から計12クラブの希望があり、11名配置、1名が未配置となりました。今年度は5中学校から計9クラブの希望があり、現在7名が配置済みで、2名が未配置となっています。

**Q** 指導員が未配置となっている学校に対して今年度の残り9ヶ月間はどのように対応しますか。

**A** 市ホームページでの募集や府教育委員会の人材バンクの活用を継続して行い、配置に努めています。

### 交通弱者とオンデマンドについて

**Q** 公共交通機関やコミュニティバスを利用できない市民の方は多いと思いますが本市の認識は。

**A** コミュニティバスを利用される高齢者の方から、高齢化に伴い足腰が弱くなりバス停までの行き来が難しいというお声もいただき、大

きな課題として認識しています。

**Q** 昨今、近隣自治体で実証実験を予定しているオンデマンド交通についてはどう思われますか。

**A** ドア・ツー・ドアの送迎を行うタクシーのような利便性の高さ、乗り合い、低料金というバスの特性を兼ね備えた移動サービスは、バス停までの移動が難しい高齢者をはじめ、交通弱者の方々にとって、外出や移動を支援するもので、必要性の高い交通手段になり得るものと認識しています。今後、オンデマンド交通の導入につきましては、研究、検討を行います。

### 高齢者スマートフォンについて

**Q** 現在、社会全体にデジタル化が進み、日常生活において必需品になりつつあるスマートフォンですが、操作等が分からず困っている高齢者に対する本市の講習は。

**A** 今年度は、65歳以上の本市スマートフォン購入費用助成者を対象に、生涯学習センターにおいて定員20名で最大20回の開催を予定しています。スマートフォンの基本操

作、LINEアプリの操作及び泉佐野LINE公式アカウントの友達登録、ユーチューブの視聴方法及びユーチューブ泉佐野市公式チャンネルの登録、インターネット通信料についてなどを内容とした1時間の講座です。この講座受講者には、受講後、さのぼ3,000ポイントを付与します。

**Q** 社会福祉協議会主催の講習会はすでに定員に達したとお聞きしますが、どのような内容ですか。

**A** 今年度は、65歳以上の高齢者を対象に、コープ泉佐野店2階集会所でiPhoneコース及びアンドロイドコースの2コースを各コース定員12名で令和4年6月から令和5年3月まで月1回の全10回受講をさせていただく講座となっています。この講座は、初心者向けの内容で、各回1時間30分で、アプリのインストール方法等のスマートフォンの基本操作やLINEアプリ、地図アプリ、カメラアプリの操作方法などを学んでいただくものとなっています。



### イベントホワイトイベントについて

**Q** 今後コロナ対策と経済活性化を同時に進めるにあたり、イベント受け入れ体制はどのように。

**A** 観光協会や泉佐野市シティプロモーション推進協議会において、様々な機会に感染拡大防止について、業種別ガイドラインをはじめとした対策を講じるよう注意喚起をしています。

**Q** 夏から秋にかけて予定されている市内のイベント再開はどのような状況でしょうか。

**A** 今後開催予定のイベントは、犬鳴山納涼カーニバル、佐野浜四町夏フェスティバル、郷土芸能の集い、全国物産フェアやザ・まつりなどがあります。イベントについては、今後の感染状況を考慮しながら感染防止対策を踏まえ、できる限りにぎわい創出のため、実施したいと考えています。





新緑未来 代表

布田 拓也 議員



## コロナの重症化率の現状

**Q** 重症化率の第一波からの変化は？  
現時点の重症者割合とインフルエンザ重症化率も教えてください。

**A** 6月14日の大阪府新型コロナウイルス対策本部専門家会議の資料によると、府内の重症化率は、第一波で8.2%、第六波の6月5日時点で0.11%です。また、厚労省公表の資料によると、6月21日時点の入院療養者は6万5,440人で重症者は26人、重症者割合は0.03%です。

季節性インフルエンザの重症化率は、新型コロナウイルスとは、患者数の集計方法が異なるため、あくまでも参考ですが、第74回新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボードの資料により、と、コロナ前の平成29年9月から令和2年8月の3年間に季節性インフルエンザで医療機関を受診

コロナ重症化率の変化 (単位：%)

第5回大阪府新型コロナウイルス対策本部専門家会議の資料より(本年6/14)

第一波	第二波	第三波	第四波	第五波	第六波
8.2	2.5	3.2	3.2	1.0	0.11

新型コロナウイルス感染症の重症化率及び死亡率の現状  
ワクチン接種の方が陽性率が高いデータに厚労省が訂正したことについて  
コロナワクチン健康被害者の救済と対応、接種記録保存期間の延長  
不登校児童生徒激増の要因と現在の対策、これからの対策

した約3,166万人をベースに算出した結果、季節性インフルエンザの重症化率は0.08%となっています。

## 不登校激増の要因と対策

**Q** 不登校を含む長期欠席の児童生徒が非常に多く危機的な状況。どのような対応をしているか。

**A** 本市の不登校対策は、月ごとに小中学校から不登校・長期欠席児童生徒数の報告を受け、早期の実態把握を行うとともに、学校支援に努めています。また、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の専門家、教育支援センターさわやかルーム・シャイン、子育て支援課家庭児童相談室や子ども家庭センター等の関係諸機関と連携・協働しながら、個に応じた取組みを進め、不登校対応を組織的に行える体制作りを努めています。

小中学校における長期欠席の状況 (単位：人)

令和3年度	小学校	中学校
不登校	79	115
病気	33	52
経済的理由	0	1
新型コロナウイルスの感染回避	31	11
その他	31	29
合計	174	208

自由民主党  
泉佐野市会議員団 代表  
高橋 圭子 議員



## 防災備蓄品を活用して配布した生理用品について

**Q** 配布状況と今後の予定について

**A** 昨年4月12日から防災備蓄品のうち生活用品とアルファ化米をセットとして、生活困窮女性を対象とした支援物資1パック30枚入りを540パック、16,200枚の配布を行いすべて配布済みとなっています。昨年の配布終了後に新たに1パック28枚入りを580パック、16,240枚を防災備蓄品として購入しており、更新時期を迎えた備蓄物資は廃棄することなく、今後も有効利用する方針です。

**Q** 生理の貧困は、コロナ禍における問題だけではなく、常にある課題です。市内施設への生理用品の設置を行なっていただけではないでしょうか？

**A** 生理の貧困問題には、経済的貧困、知識の貧困、家族関係の貧困という3つの大きな要因があり、誰にも知られずに自由に受け取るこ

生理用品の配布と設置について  
アフターコロナのイベントについて

とができれば最善の方策であると認識しています。しかしながら、誰もが自由に受け取れることが生理の貧困問題の本来の趣旨、目的に沿った配布手段になるのか懸念しているところで、施設に設置した生理用品の維持管理といった課題もあり、先進市の事例等を調査研究してまいります。

## 小中学校への生理用品の設置について

**Q** 家庭の事情や急な対応で、必要になった時、気兼ねなく利用できるように、女性にとっては、トイレトペーパーと同じである生理用品を小中学校の女子トイレに置いていただけではないでしょうか？

**A** 児童生徒が生理をはじめ健康面で困ったことがあった場合には、担任の先生や保健室の先生等、話しやすい教職員に相談し、家庭とも連携して児童生徒の心と体をサポートしていくことが大切であると考え、保健室に常備しています。





チーム泉佐野創生 代表  
向江 英雄 議員



・デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進について  
・ゼロカーボンシティについて

## 自治体におけるデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進について

**Q** 行政サービスの改善と向上、先端技術を活用した行政業務・手続きの簡素化、デジタル・オンライン化の推進が非常に重要で、速やかなデジタル社会形成が、市民の利便性の向上や働き方改革にも資すると考えるが、市の取組は？

**A** 本市における自治体DX推進の方向性を示す「泉佐野市DX推進全体方針」を決定し、令和7年度までの取り組みを記載しています。国・府の動向などにより、必要に応じて随時見直しを行いながら進めてまいります。

令和4年度に実施予定の事業は、1つ目に「書かない・待たない・行かない窓口」の第一歩として申請ポータルサイトの構築と、申請ガイド「おまかせナビ」の導入を行います。また、現在オンラインで行える電子申請システム「ぴったりサービス」に加え、ぴったりサービス以外のオンライン申請の仕組みを作り、申請・手続き

のオンライン化を始めてまいります。

2つ目は、本市の課題であるデジタル人材不足を打開していくためDX(デジタル変革)人材育成研修を実施いたします。

3つ目は、高齢者を対象としたスマホ教室を開催し、デジタルデバイド(情報格差)解消の取り組みを実施してまいります。



## ゼロカーボンシティについて

**Q** 国は昨年、地球温暖化対策計画を改訂、2030年度温室効果ガス46%削減を新たな目標値として対策及び施策を示している。地方公共団体には、実行計画や地域脱炭素促進に関する事項の策定と実施を求めているが、本市は今後どのような脱炭素化を進めるのか？

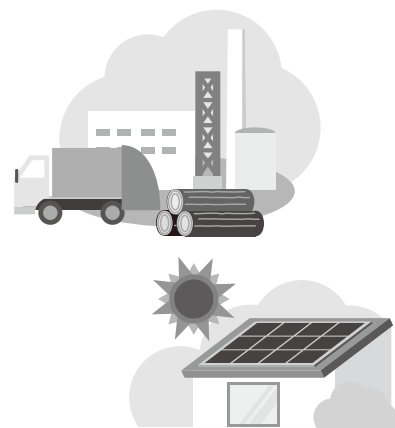
**A** 本市では、昨年9月16日に、2050年温室効果ガス排出量実質ゼロに向け、「泉佐野市気候非常事態宣言」を行いました。

本市における今後の取り組みにつ

いては、脱炭素社会の実現に向けての計画表が必要であることから、「再生可能エネルギー導入計画」の策定に着手しています。

それと並行し、民間業者によるため池を活用した太陽光発電施設の建設及び運営事業や、間伐材などの未利用木材を活用した木質バイオマスガス発電施設の整備も計画しております。

さらに今後は「泉佐野市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」の策定や2050年カーボンニュートラルに向け、国全体の2030年度目標と整合する削減を地域特性に応じて実現する「実行の脱炭素ドミノ」のモデルとなる「脱炭素先行地域」の選定にエントリーを予定しています。



## 個人質問

中庄谷 栄孝 議員

・子育て支援について  
・下水道整備について



## 子育て支援について

**Q** 学校給食無償化の継続についての考えは？

**A** 現在の給食費の無償化はコロナ禍における緊急的な措置で、年度ごとに判断いたしますが、できるだけ継続できればと考えます。

**Q** 大阪市で実施されている自学成事業の実施化のお考えは？

**A** 市内3か所で実施している自学自習支援事業に加え、小中学校の就学奨励事業として、認定基準を総所得額が生活保護基準の2倍に拡大し、就学援助費補助金として支援を拡大いたします。塾代助成は今後の動向を踏まえ検討します。

## 下水道整備について

**Q** 普及率についてお尋ねします。

**A** 令和3年度末時点の人口普及率は42.6%です。

**Q** 浄化槽の補助金はありますか？

**A** 本年度より既存のくみ取り便槽及び単独処理浄化槽から改造成併処理浄化槽に切り替えた経費にかかる補助制度を開始しました。

## 松村 正秀 議員

障がい者施策について  
学校教育支援について  
公共施設における電気自動車  
充電スタンド設置について



### 障がい者施策について

**Q** 手話言語条例の目的は、手話が言語として認識されコミュニケーションが円滑にとれるような環境の整備を図り、障がいのある方も無い方も、地域で安心して生活できる社会を実現する事です。本市の今後の取り組みについてお聞かせ下さい。

**A** 「手話言語条例」については、大阪府内においては令和4年5月現在で大阪府と21市町で制定されています。本市は未制定ですが、全国規模で「手話が言語である」という認識を拡大することを目的とした「全国手話言語市区長会」が設立されておりまして、本市も加盟しています。

手話人口拡大のために、その入り口となる手話講座を実施しています。が受講者は減少傾向で様々な方策が必要と考えています。

まずは当事者団体及び関係団体のヒアリングを行い、ご意見をお聞きした上で、他団体の状況もふまえ検討を進めてまいります。

## 高道 一郎 議員

学校給食費無料の継続  
について  
窓口業務の独法化は中止を



### 窓口業務の独法化の中止を

**Q** 新設の地方独立行政法人が10月から来年3月までの半年間、現在の民間事業者者に「ひきつづき業務委託」する。公契約において禁止されている「業務丸ごとの再委託」と実質は変わらない。不正常な独法化は中止し市直営に戻せ。

**A** 現在の民間業務委託から、法人への業務移行は、設立当初予想されるため、人材が十分に確保できるまでの間につきましては、業務を民間業者に引き続き委託することを想定しています。

法人が担任する業務は、市の業務の委託ではなく「代替執行」と解されることから、再委託には当たらず、国にも法人が委託することは問題ないとの回答を得ています。必ずしも地方公共団体が直接実施する必要のない業務にしまして、効率的かつ効果的に実施する手法としての、地方独立行政法人設立及び運営でございます。



## 中村 慎作 議員

中学校35人学級実現に  
ついて



### 中学校35人学級について

**Q** 府に法定義務以上の教員加配を一層要求し、全国標準の教員数に新たな定数改善計画の策定を引き続き要望いたします。

**Q** 小学校35人学級効果は？

**A** 授業の中で発言を大切にできる、落ち着いた学校生活を送ることができ、当該学年の欠席率が全体と比べ低いなどが各校からの報告で結果として表れています。

**Q** 先生が生徒に寄り添い励まし可能性を広げられる。また税収増や経済効果にもつながる。市費小学校35人学級が国費に変わります。市費を中学校に検討出来ないか。

**A** 中学校で35人学級編成を実施すると、新たに8クラスの増となり、少なくとも11名の教職員が必要です。中学校は教科担任制のため、増えたクラスの授業を全ての教科の教職員が担当しなければならず、小学校より多くの教職員を増やさなければなりません。実現に向けて引き続き検討いたします。

## 請願について

請願は憲法で保障されている国民の基本的権利です。国や地方公共団体の機関に対して、一定の意見や要望を書面で申し述べることで、き、受理された請願は、本会議で議題とし、まず所管の常任委員会等に審査が付託され、内容を十分に審査した後、後半の本会議において、採り上げるものは「採択」、そうでないものは「不採択」の結論を出します。採択された請願は、市長等の執行機関への送付、国や府等へ意見書を提出することで請願者の趣旨の実現を図ります。

## 議会豆知識





## 意見書・決議

5件の意見書を採択し、関係機関へ送付しました。

**船舶免許の厳格化と海上交通の安全確保を求める意見書**

全会一致

送付先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、国土交通大臣

**地方公共団体情報システムの標準化に向けての意見書**

全会一致

送付先 総務大臣、デジタル大臣

**環境教育の推進及びカーボンニュートラル達成に向けた学校施設のZEB化のさらなる推進を求める意見書**

全会一致

送付先 文部科学大臣、農林水産大臣、国土交通大臣、環境大臣

**高度補助生殖医療に対する支援の継続を求める意見書**

賛成多数

送付先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣

パチンコ、パチスロ等をギャンブルに位置づけ、ギャンブル依存症防止のための適切な対策を促進させることを求める意見書

賛成多数

送付先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、国土交通大臣

### 第4回 みらい泉佐野こども議会 見学者募集

公募で決まった7名の子も達が本会議場に登壇し、市政に関する質問をし、議員または職員が子ども達の質問に答えます。

子ども達が頑張る姿をぜひ見学にお越しください。

日時 8月7日(日)

午後1時～3時30分

場所 泉佐野市議会議場

(受付：泉佐野市役所R階)

※事前の申し込みは必要ありません。



## 市議会を傍聴しませんか

### ◆9月定例会の日程表◆

- 9月1日(木) 本会議(議案説明)
- 9月5日(月) 総務産業委員会
- 9月6日(火) 厚生文教委員会
- 9月12日(月) 決算特別委員会
- 9月13日(火) 決算特別委員会
- 9月14日(水) 決算特別委員会
- 9月15日(木) 関空りんくうまちづくり特別委員会
- 9月20日(火) 行財政委員会
- 9月21日(水) りんくう総合医療センター対策委員会
- 9月27日(火) 本会議(一般質問)
- 9月28日(水) 本会議(一般質問)
- 9月29日(木) 本会議

※本会議及び委員会の傍聴につきましては、新型コロナウイルスの感染対策のため、状況により傍聴中止や席の間隔を開けていただくなどのご協力をお願いすることがあります。

市議会のホームページをご覧ください。事務局までお問い合わせください。

※いずれの会議も午前10時開会予定です。なお、日程は変更することがあります。

※手話通訳をご希望される方は、議会事務局までお問い合わせください。

## 表紙の写真



市内の小学3年生の児童が議場見学に訪れました。議場では議長席や市長席などに座わって記念撮影をしたり、先生からの説明をすばやく書き留めたりする姿がみられました。

### 市議会だより編集委員

委員長 野口新一  
副委員長 松村正秀  
中藤大助  
射手矢真之  
中庄谷栄孝  
高橋圭子